

4 - 6 水・エネルギー

基本方針

長期的な展望のもと、水源の多系統化につとめるとともに施設面の強化をはかり、渇水時や災害時においても安定した給水を行います。

安全でおいしい水がいつでも得られるよう、質・量ともに安定した給水サービスの確保につとめます。

電力、ガスなどのエネルギーについて、地球環境に配慮しつつ、より安全で安定した供給がはかられるようはたらきかけます。

環境への負荷をできる限り少なくするため、生産から流通、消費、廃棄までのあらゆる段階を通じて、省エネルギーを推進するとともに、環境にやさしいエネルギーの導入を促進します。

1 安定した給水サービスの提供

渇水時にも不安のない水源の確保

4 - 6 - 0 - 1 - 1

事業名	事業内容	事業量等		所管局
		平成12年度(実績)	平成13~15年度	
徳山ダム建設事業への参加	水質・水量が良好で安定した水源(毎秒2m ³)を確保するため、徳山ダムの建設事業および水源地域整備事業(治山事業、道路整備など)に参加	実施	実施	上下水道局
水源のかん養	木曾三川の水源のかん養などのために、社団法人木曾三川水源造成公社が水源地域を対象に実施する造林、育林などを支援	実施	実施	総務局

平成13~15年度に要する投資的事業費 70百万円

地盤沈下防止のための代替水源の確保

4 - 6 - 0 - 1 - 2

事業名	事業内容	事業量等		所管局
		平成12年度(実績)	平成13~15年度	
徳山ダム建設事業への参加	工業用地下水の代替水(毎秒1m ³)を確保するため、徳山ダムの建設事業および水源地域整備事業(治山事業、道路整備など)に参加	実施	実施	上下水道局 環境局

平成13~15年度に要する投資的事業費 874百万円

安定給水のための施設整備

4 - 6 - 0 - 1 - 3

事業名	事業内容	事業量等		所管局
		平成12年度(実績)	平成13~15年度	
水道基幹施設の整備	浄水処理や給水の安定化をはかるため、老朽化した取水場、浄水場、配水場などの基幹施設を再整備するとともに、浄水場間における水の相互連絡などに利用する送配水幹線などを整備	整備 犬山系導水管 朝日系導水管 鳥居松沈でん池 春日井浄水場 大治浄水場 平和公園配水場 名西幹線など	整備 犬山取水場 朝日取水場 犬山系導水管 朝日系導水管 春日井浄水場 大治浄水場 鍋屋上野浄水場 臨港幹線など	上下水道局
配水管網の整備	合理的で、耐震性にも配慮した安定性の高い配水管網を整備するため、地区画整理事業や道路整備にあわせて新設するとともに、老朽化した配水管を布設替え 工業用水道の配水管の整備	新設 20.5km (耐震管 6.8km) 布設替え 117.4km (耐震管 48.2km) 整備 810m	新設 57.3km (耐震管 17.2km) 布設替え 250.5km (耐震管 116.7km) 整備 1,470m	上下水道局
応急給水体制の整備(再掲)	▶2 - 1 - 0 - 2 - 4 被災者救護体制の整備 P71			上下水道局

平成13~15年度に要する投資的事業費 53,503百万円

安全でおいしい水の給水

4 - 6 - 0 - 1 - 4

事業名	事業内容	事業量等		所管局
		平成12年度(実績)	平成13~15年度	
良好な水質の確保	安全でおいしい水を給水するため、水源から給水栓までの水質検査を実施するとともに、水質自動監視装置による連続的な水質監視を実施	水質検査機器の整備9台	水質検査機器の整備21台	上下水道局

鉛についての水質基準（平成15年度に0.01mg/l以下）に対応するため、鉛製道路取付管 ¹ の布設替えを実施	鉛製道路取付管の解消 7,701件	鉛製道路取付管の解消 13,059件 （鉛製道路取付管解消100%）
微量有機化学物質や病原微生物に対応するため、新たな浄水処理方法について、調査・研究を推進	推進	推進

平成13～15年度に要する投資的事業費 1,630百万円

2 地球環境に配慮したエネルギー利用の推進

省エネルギーの推進

4-6-0-2-2

事業名	事業内容	事業量等		所管局
		平成12年度(実績)	平成13～15年度	
地域冷暖房施設の整備促進	大規模な建築物の建築等に対し、地域冷暖房施設の整備を促進するとともに、普及啓発などを実施	促進	促進	住宅都市局
環境にやさしいライフスタイルの定着(再掲)	▶2-2-0-3-2 環境にやさしいライフスタイルの定着 P90			環境局
環境への負荷の少ない事業活動への支援(再掲)	▶2-2-0-3-3 環境への負荷の少ない事業活動への支援 P90			環境局
環境配慮型建築物の整備(再掲)	▶2-2-0-1-2 地球温暖化防止対策の推進 環境への負荷の少ないまちづくり P81			住宅都市局
環境に配慮した住宅の普及促進(再掲)	▶4-2-0-1-3 環境に配慮した住宅の普及促進 P183			住宅都市局

¹ 道路取付管

配水管から各家庭に引き込む管のうち、公私境界までの公道部分に布設されている管。

新エネルギーの導入促進

4 - 6 - 0 - 2 - 3

事業名	事業内容	事業量等		所管局
		平成12年度(実績)	平成13~15年度	
熱エネルギーの有効利用	ごみ焼却にともない発生する熱エネルギーを有効に利用するため、焼却工場において発電設備を導入し、余剰分を売電するとともに、余熱を焼却工場で使用するほか、本市施設へ供給し、給湯、冷暖房などに使用 下水熱を下水処理場内の空調施設に利用するなど都市の熱エネルギーの有効利用を推進	余熱利用 鳴海工場 余熱利用、売電 山田工場 富田工場 南陽工場	導入 猪子石工場 供給先 香流橋プール 清風荘 など 利用開始 柴田下水処理場	環境局 上下水道局 利用開始 守山下水処理場はじめ 2か所
太陽光発電システムの導入	太陽光発電システムの普及のため、本市の施設において太陽光発電システムを導入 住宅用太陽光発電システムの設置に対して補助	導入 上下水道局 南配水事務所 はざま荘 田光中学校 市電・地下鉄保存館	導入 上下水道局 北配水事務所 熱田区役所 等複合施設 北宮田荘 千種台中学校はじめ3校	環境局はじめ関係局 実施 実施
コージェネレーションシステムの導入	本市の施設においてコージェネレーションシステム ² を導入		導入 中スポーツセンター 昭和スポーツセンター 東スポーツセンター	環境局はじめ関係局
環境への負荷の少ない機器の普及促進	家庭向けのコージェネレーションシステムや燃料電池について、技術動向をふまえ導入を促進	促進	促進	環境局

平成13~15年度に要する投資的事業費 25百万円

2 コージェネレーションシステム

燃料の燃焼により発生する高温の熱を利用して発電を行うと同時に、その排熱を利用して温水や蒸気を発生させ、給湯や冷暖房などに利用するシステム。